

第69回機器分析技術講習会

信州大学基盤研究支援センター 機器分析支援部門

フローサイトメトリーによる RNAとタンパク質の同時解析

演者： 鈴木 一矢氏

(サーモフィッシャーサイエンティフィック ライフテクノロジーズジャパン株式会社)

日時： 平成29年11月9日(木) 17:00~18:00

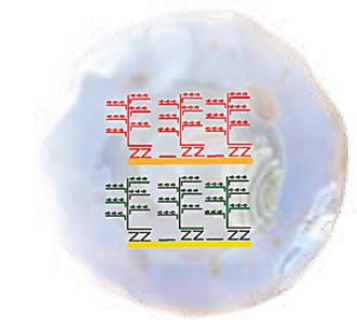
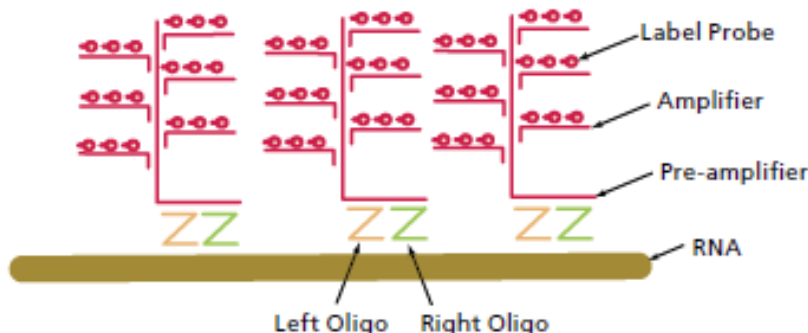
場所： 信州大学 旭総合研究棟 3階

基盤研究支援センター 機器分析支援部門(松本) 小会議室

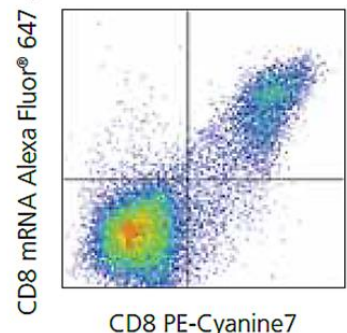
要旨

新技術 PrimeFlow™ RNA は、当社独自の蛍光 *in situ* ハイブリダイゼーション(FISH)とbranched DNA (bDNA)シグナル増幅技術を一般的なフローサイトメーターに応用して、シングルセル内の最大4つのRNA転写産物の同時検出を可能にします。

RNAの検出と細胞表面、細胞内タンパク質の抗体染色とを組み合わせフローサイトメーターで解析することで、個々の細胞内のRNAとタンパク質発現の動態を数百万の細胞で同時解析することが可能になります。



Process cells using a flow cytometer



【お問合せ】

信州大学基盤研究支援センター 機器分析支援部門

松本市旭 3-1-1

TEL : 0263-37-3097

URL : <http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/kiban/>

E-mail : kikijimu@shinshu-u.ac.jp